

遠征観察会やごみ拾いの実施による『海洋プラスチックごみをなくす社会を目指した意識改革』活動

活動地域  大阪府、他



プラスチックごみの由来を考えるワークショップ

課題

海洋プラスチックごみ問題について、机上だけでなく、実際に目で見て考える機会が必要である点。

目標

多くの人にイベントに参加してもらい、プラスチックごみに対する意識を新たにしよう。

活動内容と成果

大阪湾で最も豊かな海浜生物相が見られる成ヶ島は、都市の川から流れ出たプラスチックごみが海流によって流れ着くごみの島でもある。ごみは拾ってもまた流れ着くため、成ヶ島ツアーではごみを観察し、どうしてごみになったのかを考えるワークショップを行った。また干潟では、カニ等希少な海岸生物を楽しく観察し、2回で55人が参加した。また冬季には若狭湾ツアーを実施し、ここでも大量に漂着する海洋プラスチックごみを観察するとともに、ビーチコーミングの専門家とヤシの実や貝がら等の漂着生物を観察した。2回で44人が参加した。



干潟のカニや魚等の生き物を観察する

LOVE BLUE助成

2年目

知識の提供・普及啓発

遠征観察会参加者 **99人**

新規参画スタッフ **5人**

今年度計画の達成度 **80%**

全体計画の達成度 **60%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

新型コロナウイルスの影響でバスツアーに対する忌避感が残っており、参加を予定していても体調不良で欠席となる方が多かった。

■ 工夫した点

今年初めて「大阪湾生き物一斉調査」に参画し、大阪湾各地で活動する団体に成ヶ島での活動をアピールすることができた。



今後の展望

年2回ずつの成ヶ島ツアー及び若狭湾ツアーにより、海洋プラスチックごみに対する啓発を続けていく。また講演会や自然観察会での普及活動を継続する。

〒530-0041
大阪府大阪市北区天神橋
1-9-13-202
電話：06-6242-8720
E-mail：office@nature.or.jp
HP：http://www.nature.or.jp/

